



2026年2月期 業績のご報告

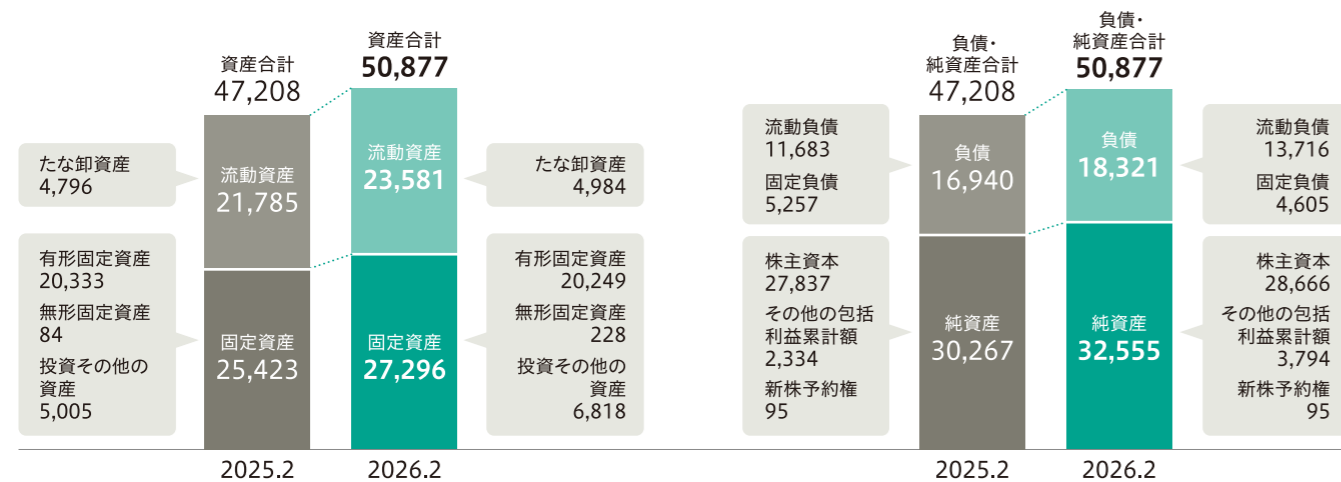
連結損益計算書の概要 (単位:百万円)

※百万円未満は切り捨てています。

	2025年2月期	2026年2月期
売上高	60,633	63,970
売上原価	47,872	50,557
売上総利益	12,760	13,413
販売費及び一般管理費	11,448	11,471
営業利益	1,312	1,942
営業外収益	217	196
営業外費用	170	191
経常利益	1,358	1,947
特別利益	78	13
特別損失	79	1
税金等調整前当期純利益	1,357	1,959
法人税等合計	249	343
親会社株主に帰属する当期純利益	1,107	1,615

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)

※百万円未満は切り捨てています。



Point 連結損益計算書

■ 売上高

2026年2月期からスタートした中期経営計画「Create Future with Passion」のもと、既存卸売ビジネス(B to B)の強靱化に取り組み、気候変化に伴う消費者の購入動向に合わせたお取引先さまからの短納期の発注(いわゆる「引き付け型」)への機動的な対応や、機能素材の充実、SNSなどを使用した販促・マーケティング手法まで含めた商品提供などによってニーズに応えた結果、前期比5.5%増収の63,970百万円となりました。

■ 営業利益

利益重視の営業活動を徹底するとともに、事業分野ごとにROI(投下資本利益率)に基づき、収益化の難しい事業の見直しや再構築を行うなど構造改革を進めた結果、前期比48.0%増益の1,942百万円となりました。

■ 当期純利益

営業利益、経常利益がともに増加したことなどから、当期純利益は前期比45.9%増益の1,615百万円となりました。



Point 連結貸借対照表

総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品及び製品、デリバティブ債権や投資有価証券の増加などにより、前期末に比べて増加しました。負債は、未払金、繰延税金負債の増加などにより、前期末に比べて増加しました。純資産は、利益剰余金、その他の包括利益累計額の増加などにより、前期末に比べて増加しました。

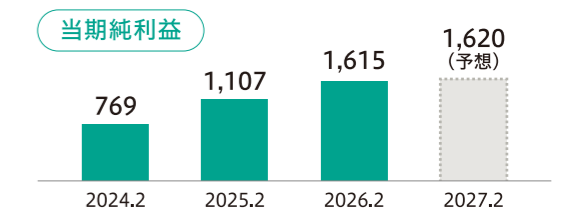
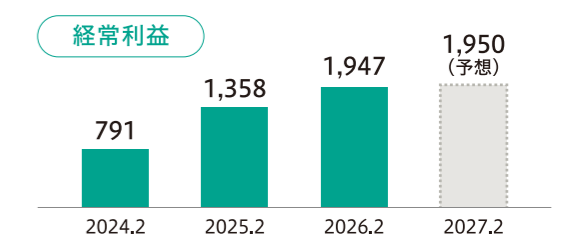
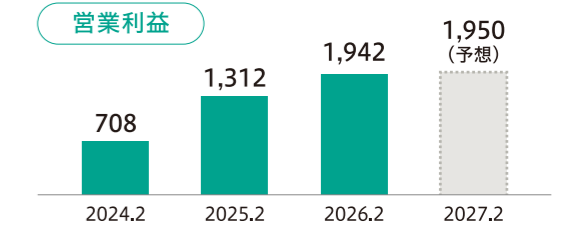
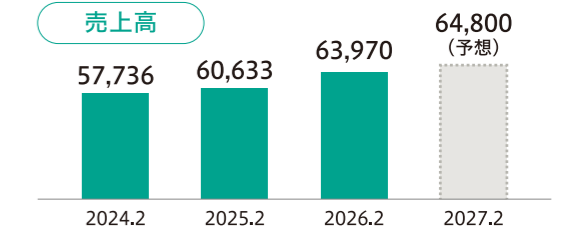


Point 2027年2月期の見通し

中東情勢を背景とした原油・エネルギー価格の高騰をはじめ、サプライチェーン全体において想定を超えるコスト上昇リスクが顕在化しつつあり、消費者の生活防衛意識が一段と強まることが予想される中、リスクを吸収しながら中期経営計画を着実に実行することでコア事業の強靱化に取り組み、連結業績予想については、売上高64,800百万円、営業利益1,950百万円、経常利益1,950百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,620百万円を見込んでおります。

連結業績の推移・予想 (単位:百万円)

※百万円未満は切り捨てています。



※予想は2026年4月13日公表